

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 7月 4日に不適合管理会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)4D-1-4(6C)ユニットにおいて、電磁接触器より異音が認められたため、当該ユニットを交換。	GⅢ	
2	4号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニターにおいて、試料採取ポンプの自動停止及び試料採取ポンプ流量補償弁(電磁弁)の過熱が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	加熱蒸気系固化系温水器(A)加熱蒸気供給配管逃し弁において、弁シート部に漏えいが認められたため、当該弁を交換。	GⅢ	
4	3・4号廃棄物処理設備	換気空調系制御室膨張タンク液位検出スイッチにおいて、動作不良(タンク液位高側を検出できない)が認められたため、当該液位検出スイッチを点検・修理。	GⅢ	